

北高同窓会だより

KITA HIGH SCHOOL OB. OG. NEWS

発行 名古屋市立北高等学校
同窓会編集委員
発行日 2024年3月1日
編集責任者 会長 山本裕康(4回生)
同窓会事務局(北高校内) 担当 三沢満里子
TEL 052-901-0338

Vol. 36 ※この同窓会だよりは、北高等学校同窓会編集係が、名古屋市立北高等学校並びに卒業生のご協力を得て編集発行しています。

羽ばたけ、北高卒業生！

同窓会会長 山本裕康(4回生)

北高校同窓会々員の皆様には、日々お元氣でご活躍のことと思います。

まずは、年初の「令和6年能登半島地震」によりお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復旧を心よりお祈り致します。また、翌2日には日航機と海上保安庁機が衝突する事故が起きました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、奇跡的に乗客乗員379名全員が無事脱出できたことに安堵いたしました。

大変な幕開けとなった令和6年ですが、このような中で、この度卒業された59回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、入学から卒業までの3年間の貴重な時をコロナ対応の中で送られて来ました。但し、3年生の一年間はコロナも5類の扱いとなり、修学旅行をはじめ少しは高校生活を満喫できたのではないのでしょうか？皆さんの夢と希望がどの程度叶えられたのかは分かりませんが、貴重な経験をされたことと思います。

さて、昨年8月に「若者のつどい」を開催しました。58回生の先輩達がアイデアを出し、コロナ禍とは違って立食パーティー形式で実行し、久しぶりに楽しそうで元氣な姿を見ることができ、安心いたしました。皆さんとも8月の土曜日に「若者のつどい」を開催したいと思います。詳細は別途連絡いたします。また、皆さんは卒業と同時に同窓会に入会となります。皆さんの入会を心から歓迎いたします。保護者様をはじめご家族、恩師、先輩や同僚、後輩など、あなた方を育み導いて下さった方々への感謝の気持ちをいつまでも忘れないようにして下さい。

北高も昨年創立60周年を迎えました。コロナ禍ですので特にお祝いの行事はありませんでしたが、学校と相談の上、同窓会として製氷機を寄贈させていただきました。皆さん方も猛暑での体育の授業や部活動の時に熱中症予防に役立てていただけたことと思います。

ロシアとウクライナの戦争も2年が経過しました。また、昨年には新たにイスラエルとハマスの戦争も始まり、米中の経済対立等、世界情勢が急速に変化しているように感じられます。国内でも政治資金や派閥問題等の不祥事により岸田政権を大きく揺さぶっています。明るい話題と言えば1月20日の世界で5か国目となる月面探査船SLIMの着陸成功でしょう。それとやはりスポーツでしょうか？大谷選手の新天地での活躍・パリオリンピックでの日本人選手の活躍に期待しましょう。

今年は「辰年」です。龍は力強く舞い、進展や希望をもたらす象徴だそうです。皆さんも新生活へ旅立つわけですから、健康に留意され飛躍の年になるよう祈念いたします。最後に、同窓会活動の継続には皆様方のご協力無くしては出来ません。個人情報保護の兼ね合いで情報発信が難しい状況になっていますが、今後とも、ご理解・ご協力・積極的なご参加をお願いするとともに、同窓会会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念してご挨拶と致します。

令和5年度 卒業生対象の行事 (令和6年同窓会若者のつどい)

- ・令和6年8月に開催予定です。
- ・5 or 6月にクラス同窓会委員会を招集します。卒業生には往復ハガキで連絡します。

母校に赴任

校長 船越 一 裕

同窓会会員の皆様、こんにちは。本年度より北高校へ赴任しました校長の船越と申します。実は私も北高の卒業生で、卒業は昭和 57 年度（58 年 3 月）の第 18 回生です。私の学年は自分の年齢がちょうど北高の〇〇回生と同じ数字です。市立高校に勤めて以来、初めての母校赴任です。懐かしさとともに志を新たにしてお頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

さて、コロナで混乱した教育現場も少しずつ活気が戻ってきております。学校祭では保護者の皆様に各クラスの発表を見学いただき、PTA バザーも盛況に行われました。また、本校の特色の一つである国際理解コースは 4 年ぶりにマレーシア・シンガポールの海外研修も無事にこなすことが出来ました。また、楠支所とコラボして楠フェスタを、北警察と連携して北区の交通安全推進活動への参加も積極的に行い地域貢献にも力を入れています。部活動では、美術部と放送部が全国大会にも出場しました。放送部は様々な場所での司会進行役を行ったり、地域の取材活動などを行っています。美術部は新美南吉展への出品をはじめ、北区役所と段ボールプロジェクトを企画したり、校内には美術部の作品を飾って美術館のような廊下を演出しています。運動部ではバスケットボール部が連続で県大会出場を決め活発に活動しています。

北高は生徒の 7 割以上が自転車通学です。地元で愛される学校作りを目指して進めていきたいと考えております。引き続き同窓生の皆様方におかれましては北高を支えていただきたく思います。どうぞよろしくお願い致します。

特色と魅力ある北高校

教頭 伊藤 幸彦

本校に赴任して 4 年目を迎えました。私が赴任した令和 2 年 4 月は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始め、世界がその影響を大きく受け始めたときでした。その年は、学校行事にも影響があり、多くの行事が中止や縮小になりました。それが今年の 5 月に 5 類に移行され、本年度の特徴としては、通常の学校生活がようやく復活し始めたということに尽きると思います。1 年生に実施していた稲武の野外合宿や 2 年生国際理解コースに実施していた海外研修旅行が復活しました。また、文化祭において、対象を保護者や中学生に限るといった限定はあるものの、一般公開が復活し、外来のお客さんを相手に生徒たちは大いに盛り上がりました。また、本年度の大きな変更としては、縮小された球技大会に代えて 2・3 年生で遠足を実施し、普段とは違った環境でクラスメイトと親睦を図りました。様々な制約を受けていた過去 3 年間と比べ、生徒たちの素敵な笑顔を見る機械が増えました。

また、昨年度、創立 60 周年を迎えた本校は、その記念として学校紹介動画を制作することにしました。同窓会と PTA の支援を受け、その撮影を先日から始めました。実は、来年度、制服を新調します。制作は、旧制服と新制服の生徒を交えて行うため、本年度から来年度にかけて撮影・編集し、その後、ホームページにアップする予定です。完成したら、是非ご覧いただき、旧制服の懐かしさと新制服の新しさを味わっていただきたいと思います。

また、制服の変更とともに、来年度は始業時刻を 8 時半から 9 時へと遅くします。昨年度は、B 棟保全改修工事が入り、外壁が塗り直され、B 棟のトイレが全ての階で新しくなりました。ここ数年で北高校は大きく変化しています。そうした環境の中、北高生は頑張っていくものと期待します。先輩方も後輩の頑張りに応援をしていただけると幸いです。よろしくお願い致します。

北高校での3年間を振り返って

第59回卒業生 坪井 美樹

北高での3年間、あっという間に感じた人も多いと思います。高校生活に期待や不安を抱えて入学をしましたね。新しい環境に慣れようともがいていたら瞬く間に2年生に、環境に慣れてきて楽しくなったと思ったらいつの間にか3年生になっていて、受験勉強に打ち込んでいたら卒業、という風に感じているのは私だけではないと思います。

コロナ禍で稲生野外学習が中止になったり、授業がオンラインになったり、感染拡大により学級閉鎖になったりと新型コロナウイルスに振り回されることも多くありましたね。しかし、規制はありながらもたくさんの人の協力があって、多くの行事を行うことができました。体育祭やスポーツデーは種目ごとに協力し合ったり、クラスの応

援をして大いに盛り上がりました。文化祭でのそれぞれが長い時間をかけて作り上げたクラスや部活動、有志の出し物は、どれもクオリティーが高く楽しく見て回ることができました。修学旅行はいつもと違う環境にテンションが上がりつつも、原爆ドームや厳島神社などで多くの歴史に触れ、知識を深めることができました。また、2年生の体育祭からは行事中のスマホ利用ができるようになりましたね。スマホを使用することによって、さらにたくさんの写真や動画を思い出として残すことが可能になりました。それだけでなく、徐々に新型コロナウイルスによる規制も緩和されていき、できることの幅が広がっていきました。

高校生活の3年間を振り返ってみるとたくさんの思い出があり、卒業することは寂しいですし、新しい環境に対する不安もあります。しかし、北高で学んだこと、得た経験を活かして今後も頑張っていきたいです。

自由な校風に憧れて

第28回生・同窓会理事 野田 美千代

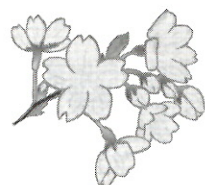
進路先を迷っていた夏休み。夏期講習を受講した塾で、ある大学生から「北高ほど自由で楽しい高校はないと思う」という話を聞き、私の進路は決まりました。その大学生による当初の情報によれば、校則もほとんどなく、皆个性的で、先生とも仲が良い…当時校内暴力が吹き荒れる80年代。名古屋市外の田舎の中学生には、非常に眩く感じる話でした。

実際入学してみれば、その話通り。入学してきた生徒達は自由闊達で個性に溢れたものが多くおり、世の中には、こんなにも自在に自分たちを表現する人たちがいるのかと驚きました。稲武の校外学習に始まり、文化祭、体育大会等様々な行事がありましたが、どの行事も生徒たちが積極的に意見

を出し合い、ユーモア溢れる企画を実行していく様を見ているうちに私自身、主張する術を身に着けていったように思います。

様々なイベントがあり、どれも楽しい思い出ですが、やはり一番の思い出は、職員室で友人や先生たちとお菓子を食べながら雑談したことでしょうか？先生や友人たちと笑いあいながら話していると隣からも、似たような笑い声が聞こえてきます。どうやらそんな日常を楽しんでいたのは私だけではなかったようです。

そのような風通しの良さが北高の良さであり、毎年参加する「若者の集い」でも先生と生徒たちが和気藹々と話をする姿から、その良さが受け継がれていることを感じ、嬉しさがこみ上げてきます。今後も自由で風通しのよい校風が受け継がれていくことを切に願っています。



ぜひとも同窓会活動にご参加ください

- 一 5年に一度の「総会・行事」の開催の見直し
北高卒業生を対象として、5年毎に開催してきましたが、約10年毎に変更します。
50周年記念総会・行事は平成24年(2012年)11月に開催しました。
- 二 毎年夏に「若者の集い」の開催
新入同窓会会員を中心に、記念総会実施年を除き、毎年開催しております。
新同窓生の実行委員が中心となった気軽に参加できる集いです。
- 三 同窓会名簿の作成と住所管理
全同窓生の住所・電話番号を調査し、住所変更についても、定期的な調査をし、コンピューターで管理し正確性の維持に努めています。編集は業者(㈱サラト)に依頼しています。
- 四 「北高同窓会だより」の発行
年1回の定期発行。内容は会長あいさつ、活動報告、卒業生からの寄稿、現在の北高の話題などです。

〈第58回卒業生若者のつどい〉

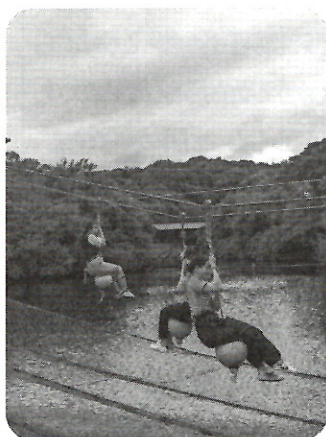
令和5年8月19日開催



コロナも5類に移行し、久々の立食スタイルの若者のつどいが開けました。実行委員の努力と参加者の元気で素晴らしく盛り上がりました。

写真で北高点描

高校3年間でいろいろな活動を通して、生徒たちは成長していきます。先輩諸氏もこれらの写真で北高を懐かしみ、同窓会活動に多くの方が参加されることを期待します。



遠 足

今年度から始まった新しい行事です。長嶋スパーランドや知多グリーンバレイなど、各クラスで行先を決めて楽しみました。

体 育 祭

7月に日本ガイシホールをお借りして実施している体育祭。白熱したトラック競技、クラスで一致団結した大縄跳び、お揃いのクラスTシャツをユニホームにして、自分のクラスやブロックに声援を送ります。ぼよんリレーなど、毎年斬新な種目が行われるのも北高校の体育祭の魅力です。



文 化 祭

今年度からコロナ以前に実施していた食品模擬店が復活しました。オープニングの盛り上がり、校内公開や一般公開を楽しむ生徒や保護者の姿からも、コロナ前の活気が戻ってきたことが感じられます。